

平成22年度 北陸地方整備局 第2回事業評価監視委員会 議事録（概要）

1. 日 時 平成22年10月4日（月） 13時30分～16時30分
2. 場 所 富山河川国道事務所 3階 大会議室
3. 出席者 委 員：玉井委員長、石黒委員、川邊委員、古田委員、松本委員
北陸地整：局長、次長、企画部長、河川部長、道路部長、港湾空港部長
他

4. 審 議

（1） 河川事業の再評価

■対応方針（原案）について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針（原案）は妥当。

○梯川直轄河川改修事業

■意見

○特になし。

（2） 地すべり事業の再評価

■対応方針（原案）について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針（原案）は妥当。

○信濃川水系芋川地区 直轄地すべり対策事業

■意見

○事業評価を円滑に行う目的から、地すべり事業と砂防事業については、それぞれの事業の違いが明確となるように、現象の特性や便益算定手法等について比較出来るような説明を行う必要がある。

（3） 道路事業の再評価

■対応方針（原案）について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針（原案）は妥当。

○ 国道8号 白根バイパス

○ 国道8号 富山高岡バイパス

○ 国道359号 砺波東バイパス

○ 国道159号 金沢東部環状道路

■意見

○現行の評価手法において、完成時だけでなく、事業の整備方針にあるとおり暫定2車線時の効果についても整理が必要ではないか。

○今後、道路整備状況を踏まえて再評価に反映させていく事が必要ではないか。

(4) 港湾事業の再評価

■対応方針（原案）について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針（原案）は妥当。

○敦賀港 鞠山南地区 国際物流ターミナル整備事業

■意見

○特になし。